

学校だより

六GOっ子

No. 1 1

(館林市立第六小学校 TEL 72-4060 ・ FAX 72-4072)

平成30年9月28日

校長 小山 真一

運動会練習 頑張っています！

すでにご存じかと思いますが、それまで、9月中旬に実施していた運動会を、平成24年度から、子どもたちの暑さ対策を考慮し、9月の最終の土曜か10月の最初の土曜日に実施することにしました。今年は、9月29日(土)に開催します。それに伴い、六小では2学期早々からスローガン作りが始まりました。4～6年生の学級でスローガンを考え、全校投票で一つに決めました。その結果、今年のスローガンは「**輝こう 平成最後の 運動会！！**」に決定いたしました。どの団(かしの木、すずかけ、つつじ、いちょう)も勝利を信じ、最後まであきらめないでがんばってほしいと思います。

体育集会で、子どもたちに、「運動会は、『自分を磨く』よいチャンスなので、当日だけでなく、日頃の練習から一生懸命取り組んでください。」と話しました。

10日(月)から本格的な運動会の練習も始まりました。子どもたちは、ダンス練習や徒競走練習、応援練習等、一生懸命に取り組んでいます。なお、29日(土)に開催のため、10月1日(月)は振替休業日になります。詳しくは、9月7日付で配布いたしました「平成30年度運動会のご案内」を、ご覧ください。

最後に、PTAの皆様には、準備や当日の運営にあたり大変お世話になりますが、よろしくお願いいたします。



<表現練習(低学年)>



<表現練習(中学年)>



<表現練習(高学年)>

市小学校陸上記録会に向けた練習始まる！

10月4日(水)に館林市小学校陸上記録会があります。対象は小学校5、6年生で、種目は100m、1000(女子800)m、50mハードル、走り高跳び、走り幅跳び、ソフトボール投げ、400mリレーです。練習への参加希望者を募ったところ、30名の5、6年生が希望してくれました。練習は9月11日(火)の放課後から2週間程度の練習ですが、練習日に「自分を磨く」よいチャンスだと話しました。保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、練習に参加している児童は、以下の通りです。

5年生…荒井歩果さん、飯田脩生くん、遠藤大翔くん、菊池あおいさん、佐藤美桜さん、藤野直隆くん、鏝田美悠さん、阿部靖大くん、飯田悠生くん、小倉日和くん、篠崎花音さん、瀧智希くん、中山郁人くん

6年生…阿部智海くん、大野陸くん、清水愛輝斗くん、武井彩楓さん、野村逞真くん、町田亮介くん、松田琉聖くん、鏝田雄紀くん、渡邊由衣さん、柿沼諒くん、小林優太くん、嶋崎初風さん、高沢こころさん、藤村琉斗くん、宮崎晏菜さん、森尻凌羽さん、鏝田優人くん

※この中には、12月9日(日)に行われる館林駅伝大会の練習メンバーも含まれています。

3年生 スーパーマーケット見学！

9月19日（水）に3年1組、20日（木）に3年2組が、社会科学習の一環で、スーパーマーケット見学（とりせん富士見町店）に行ってきました。とりせんでは、店長さんが対応してくださり、工夫して販売しているところやバックヤードを見せていただきました。質問やインタビューの後は、買い物ゲームをしました。5人の班ごとに1000円以内で出された5つのミッションを解きながら買い物をしました。最後は栄養士さんから、「5 A DAY（ファイブ・ア・デイ）」についてのお話を聞きました。そして、グループごとに野菜を使ってサラダ作りをしました。普段は苦手な野菜でも、自分で作るとおいしく感じるのか、がんばって食べている子どももいました。帰りに、カレーの材料をお土産にいただきました。この見学で分かったことを新聞にまとめていく予定です。



<店長さんの説明！>

4年生 ゲストティーチャーを招いて昔の暮らしの勉強！

9月20日（木）、4年生が社会科「昔の道具と人びとの暮らし」の学習で、地域の方々の子どもころの暮らしについて話を聞きました。ゲストティーチャーとして来てくださったのは、「読みうさぎ」でもお世話になっている柿沼登喜さんと



<昔の暮らしについてお話をさせていただきました！>

田中たまみさんです。子どもころの遊び、家庭の様子（炊事、洗濯、子どもの役割（手伝い）など）、学校生活（教科書、筆記用具、給食など）について話してくださいました。子どもころの通知表や配給の切符、道具の写真、遊びの実演を見せてくださりながら、大変だったことや楽しかったことなど、当時の様子を話してくれました。子どもたちはメモを取りながら、興味深そうに聞いていました。

50のルール[19]授業中は集中しよう

授業中は全力で取り組みましょう。

授業中はぼんやりしたり、ほかのことを考えたりしていると、授業に集中できなくなります。

授業に集中できないと、やっていることが頭に入らなくなってしまいます。

50のルール[20]人の話をしっかり聞こう

友達が何かを話しているときは、その友だちのほうに顔を向けて聞き、なるほどと思ったら、相づちを打つ。これが話を聞く姿勢です。そうすることによって、友だちも話しやすくなります。

これは、授業中、先生の話聞く場合も同じです。

50のルール[21]友だちがよいことをしたらほめよう

ひとはだれでも他人に認められたいものです。友だちがよい行いをしたとき、その友だちをほめるようにしましょう。

ほめられた友だちは自分が認められたことをうれしく思い、あなたのことも認めてくれるようになるでしょう。